

15 軽井沢南地区

浅間山の展望を友に高原野菜の畑が広がる田園地帯を歩くロングコース

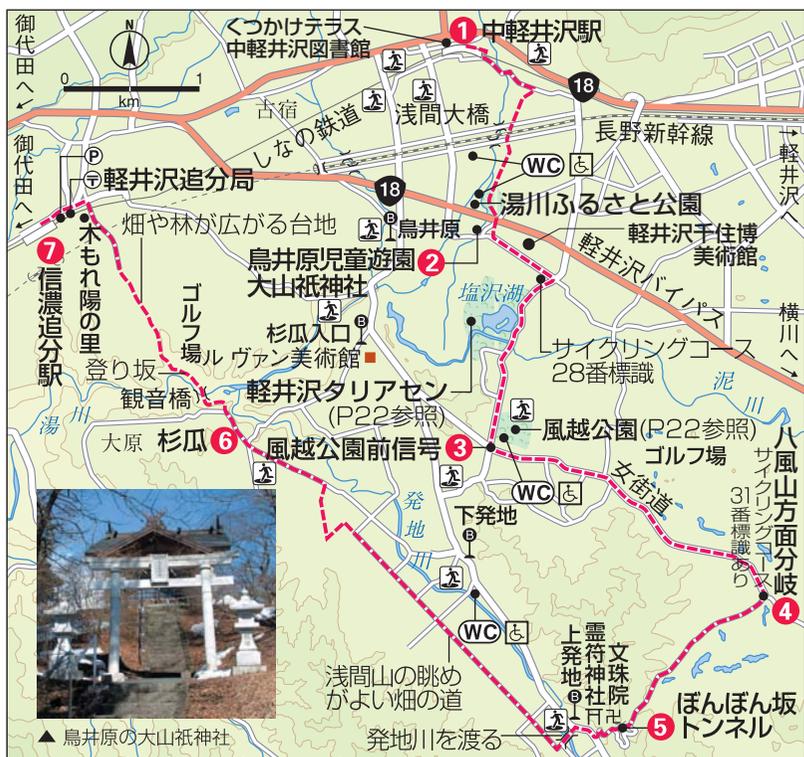
 長めのウォーキング

 歩行時間 **4時間10分**

 歩行距離 **15km**



▲ 発地では田園風景と浅間山の眺めが待っている



しなの鉄道、国道18号の南側に広がる広大なエリアで、風致地区や市街化調整地域に指定されるなど、開発の影響を受けない風景が広がり、浅間山の展望地も多い。中山道の裏街道だった女街道も歩き、軽井沢南地区をひと回りしよう。

中軽井沢駅①から右へ進み、しなの鉄道の線路をくぐって湯川に沿った道を歩く。湯川ふるさと公園から国道18号のバイパスを横切り、右に鳥井原児童遊園②や大山祇神社を右に見て、出合った車道を左へ進む。サイクリングの28番標識がある十字路を右折し、塩沢湖を経て風越公園へ向かう。

風越公園前信号③を左折した道が女街道である。女性の通行がむずかしかった江戸時代、碓氷の関所がある中山道为了避免女性が利用したことが由来の旧街道である。八風山・南軽井沢分岐④で八風山方面へ向かうと雑木林や畑の中を歩くようになり、ぼんぼん坂トンネル⑤を抜けて下ると上発地の集落に着く。この先、一面の高原野菜の畑を一直線に突っ切る道は正面に浅間山が形よく眺められる。畑の道が終わり、杉瓜⑥の集落を出たところで右へ下れば、湯川を渡り、雑木林や畑を抜けて信濃追分駅⑦に到着する。

アドバイス 途中、店はほとんどないので、食料や飲みものを持参して歩きたい。塩沢湖周辺の施設は⑭塩沢湖周辺コース参照。